IoT分野でのグローバルアントレプレナー育成

∼Global Entrepreneurs in Internet Of Things (GEIOT)

プロトタイピング基礎A 後半

無断転載を禁ず



EDGE

文部科学省 グローバルアントレブレナー 育成促進事業

Ministry of Education, Culture, Sports,
Science and Technology
Enhancing Development of Global Entrepreneur Program

WEBSITE http://edgeprogram.jp/

プロトタイピング基礎

Outline

- **◆** Twitter API
 - Twitter API による処理の流れ
- ◆ Twitter API Keyの取得
 - Consumer API Keyの取得
 - Access Tokenの取得
- ◆ Twitter APIのPythonライブラリインストール
- ◆ つぶやき投稿アプリケーションの例
- ◆ 参考サイト





Twitter API



3

プロトタイピング基礎

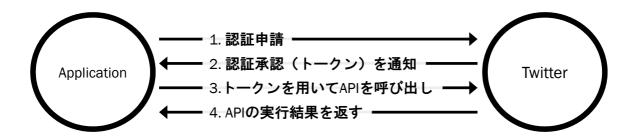
Twitterのアプリケーション認証

- **◆** Twitter API
 - ●外部アプリケーションに対してTwitterユーザの情報にアクセスする方 法を提供するAPI
- ◆ OAuth認証
 - ●外部アプリケーションがTwitter APIを通してユーザの情報にアクセスする際にTwitterが外部アプリケーションの接続を認証する仕組み
 - ⇔ 以前は外部アプリケーションとTwitterが直接ユーザのIDとパス ワードを交換するBasic認証が使われていたが、セキュリティ上の 問題のため現在はOAuth認証のみ提供
 - ●トークンと呼ばれる文字列を用いてアプリケーションを認証





Twitter API による処理の流れ



- ◆ Twitter APIの呼び出しに以下のキー・トークンが必要
 - Consumer API key
 - Consumer API secret key
 - Access token
 - Access token secret
- ◆ Twitter APIを利用するアプリケーションを事前に登録して OAuth認証のトークンを取得





=

プロトタイピング基礎

Twitter API Key

- Consumer API key & Consumer API Secret key
 - ●Twitter APIを利用するアプリケーションに発行されるキー
- Access token & Access token secret
 - Twitter アカウントごとにアプリケーションに対してペアで発行されるトークン







Twitter API keyの取得



.

プロトタイピング基礎

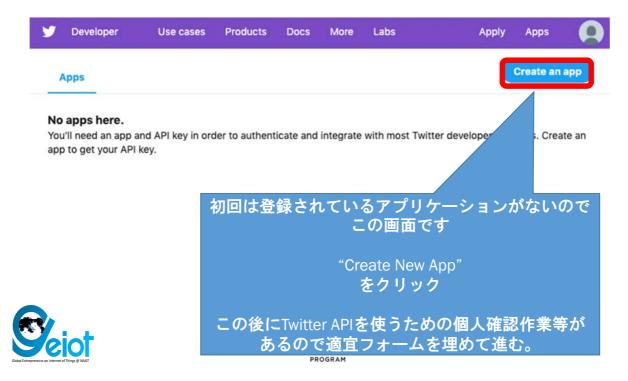
Twitter Developers Web Sites

- ♦ https://apps.twitter.com/
 - ●上記URLにWebブラウザでアクセス
 - ●有効なTwitter Accountが必要

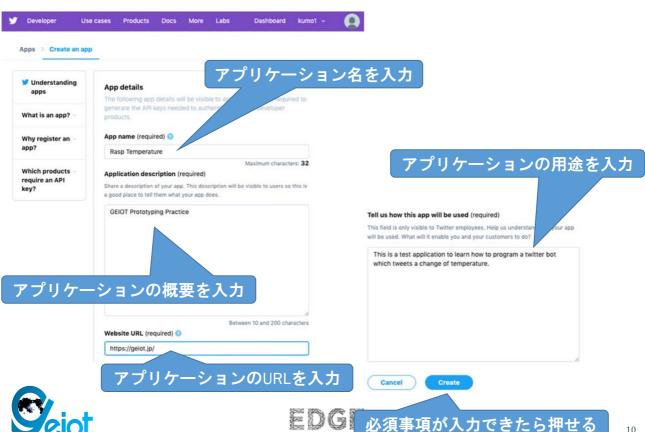


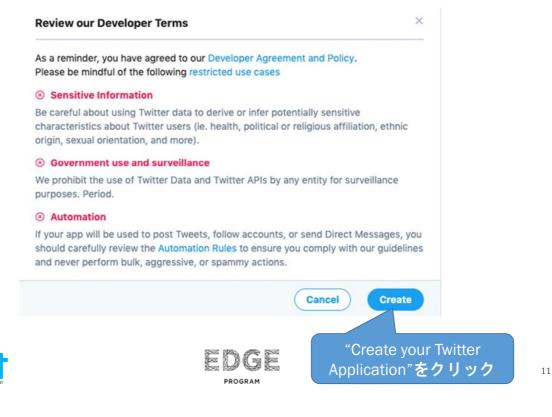


Application Management Top



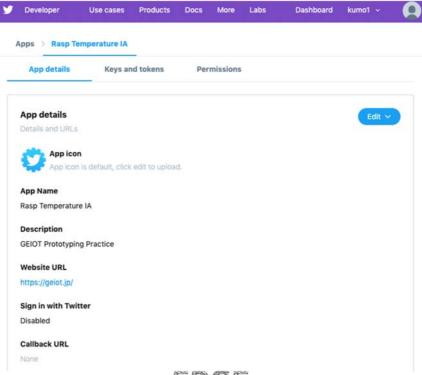
プロトタイピング基礎





プロトタイピング基礎

アプリケーションの登録完了

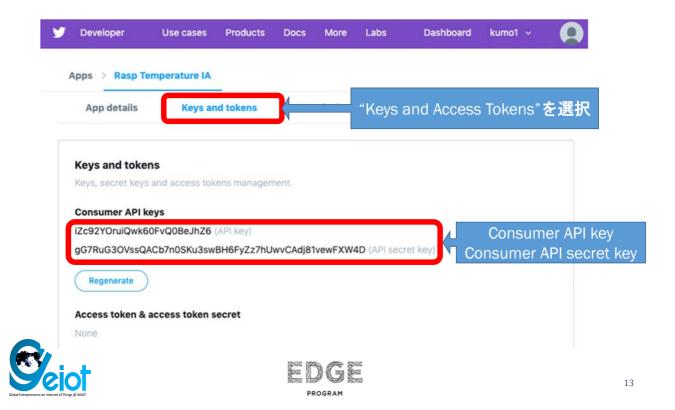






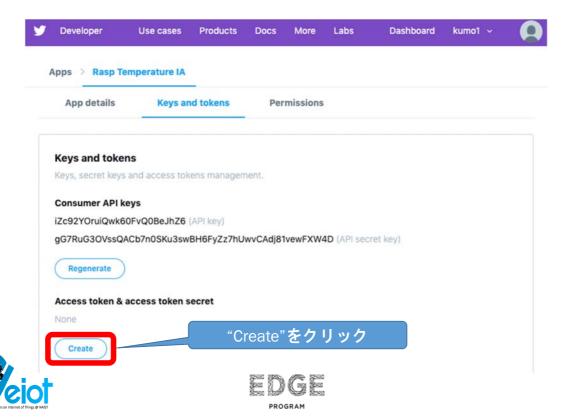
12

Consumer API Keysの確認

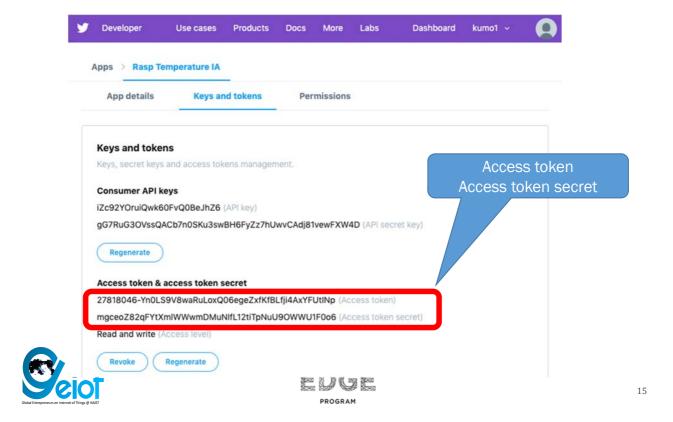


プロトタイピング基礎

Access token, Access token secretの取得



Access token, Access token secretの取得完了





開発の流れ

- 1. Twitterアカウントとトークンの取得
 - ●Twitterアカウントの取得
 - → 補足資料「Twitter Account の取得」を参照
 - ●トークンの取得
 - → 本講義資料を参照
- Python でTwitter API を利用するための ライブラリの導入
- 3. プログラム作成・実行





1'

プロトタイピング基礎

Twitter APIの Pythonライブラリ (Tweepy) インストール

◆ ターミナルを起動して次のコマンドを実行

\$ sudo pip install tweepy





Pythonによるつぶやきの投稿

```
01 import tweepy
02 consumer_key="<consumer_API_key>"
03 consumer_secret="<consumer_API_secret_key>"
04 access_token="<access_token>"
05 access_token_secret="<access_token_secret>"
06 auth = tweepy.OAuthHandler(consumer_key, consumer_secret)
07 auth.secure = True
08 auth.set_access_token(access_token, access_token_secret)
09 api = tweepy.API(auth)
10 api.update_status(status='Updating using OAuth authentication via Tweepy!')
```

着色箇所は各自置き換えること





10

プロトタイピング基礎

課題内容



20

課題

◆ Raspberry Piに接続された温度センサーの情報を読み取り、 Twitterに現在の値を投稿する

●仕様の例

✓温度表示: 摂氏

✓ 投稿文フォーマット:

Time: 12:34:56, Temperature: 28 degrees celsius





21

プロトタイピング基礎

温度センサー

◆型番:DS18B20



本演習ではコネ

はんだ付け推奨

本演習ではコネクタ加工済みの 温度センサーを利用





参考資料



23

プロトタイピング基礎

参考サイト

- ◆ OAuth認証の流れについて
 - OAuthプロトコルの中身をざっくり解説してみるよ http://yuroyoro.hatenablog.com/entry/20100506/1273137673
- ◆ Twitter API Tweepyリファレンス
 - 本家 https://dev.twitter.com/overview/documentation
 - Tweepy https://github.com/tweepy/tweepy







プロトタイピング基礎

Global Entrepreneurs on Internet of Things @ NAIST

電子パーツ屋にはセンサがたくさん





加速度センサ

- ◆ 加速度を計測
 - ●大抵は3軸(3次元)
 - ●動いた向きと加速度の強さが分かる
- ◆ 用途
 - ●振るコントローラ
 - 傾きの角度を知る(重力が常に1Gかかっているのをうまく使う)
- ◆ 注意
 - ●回転動作は取れない(同一軸で加速度が相殺される)
 - ●100Hzとかで取得するとCPU負荷が高くなって消費電力増
 - ✓ 検出する傾きや振動を設定したチップとセットになっているものは 省電力





2'

プロトタイピング基礎

チルトスイッチ(傾斜スイッチ)

- ◆ 中に金属の部品が入っていて一定の 傾きになるとスイッチがオンになる
 - ●電力不要
- ◆ 用途
 - ●振動•転倒検出
 - ●フタの開閉検出
- ◆ 注意
 - スイッチON/OFFの境目だとチャタリング が起きる









ジャイロセンサ

- ◆ 角速度を計測
 - ●大抵は3軸
 - ●回転した向きと速度が分かる
- ◆ 用途
 - ひねり動作のある振るコントローラ✓ 加速度センサと組み合わせることが多い
 - ●移動体の方位変化測定
- ◆ 注意点
 - ●長時間使っていると誤差が蓄積する(ドリフトする)





20

プロトタイピング基礎

方位センサ(地磁気センサ)

- ◆ 地磁気を計測
 - ●大抵は3軸
 - ●絶対的な方位が分かる(北とか南とか)
 - ●周囲で磁気変動がなければ回転も計算可能
- ◆ 用途
 - ●ナビゲーションの方位推定
 - ●磁気変化の検出
 - ✓近くの電子機器が動作
 - ✓雷車が発車
- ◆ 注意
 - 長時間使っていると回路内の帯磁が誤差要因に
 - ✓これをキャンセルするためにスマホを8の字に振ることがある







ホールセンサ・リードスイッチ

- ◆ 磁気センサ
 - ●一定量の磁気を与えると電流が流れるように なるスイッチとして利用
 - ●永久磁石に近づいたかどうかを判断する機構に するものが多い
- ◆ 用途
 - ●カバーの開閉
 - ✓ デジカメのファインダカバー
 - ✓ノートPCの画面
 - ●自転車の速度計









2

プロトタイピング基礎

温度センサ

- ◆ 温度を計測
 - ●アナログ:抵抗変化が温度変化
 - ●デジタル:温度の値を取得
- ◆ 用途
 - ●湯沸かし器
 - ●調理家電
 - ●気象センサ
 - ●不快度計測
- ◆ 注意
 - ●アナログセンサはRaspberry Piで直接使えない
 - ✓ AD変換器が必要
 - ✓ 今日使ったのはデジタル





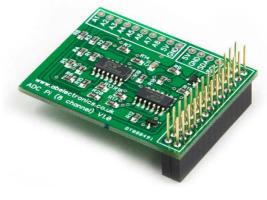




AD変換器(ADC: Analog Digital Converter)

- ◆ アナログセンサの値をデジタル通信 規格で取得できるようにする装置
- ◆ Raspberry Piに直接取り付ける 製品もあり









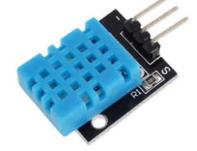
33

プロトタイピング基礎

湿度センサ

- ◆ 湿度を計測
 - ●アナログ:抵抗変化が湿度変化
 - ●デジタル:湿度の値を取得
- ◆ 用途
- ●加湿器
- ●気象センサ
- ●不快度計測
- ◆ 注意
 - ●アナログセンサはADCが必要









気圧センサ

- ◆ 気圧を計測
 - ●絶対的な気圧(大気圧)
- ◆ 用途
 - ●天気予報
 - ●高度変化
 - ✓ 1hPaの変化で8mの高さ変化
- ◆ 注意
 - ●安価なものは精度が低いものが多い
 - ✓相対的な変化はある程度分かる







21

プロトタイピング基礎

圧力センサ

- ◆ 圧力を計測
 - ●抵抗変化が加圧量を示す
- ◆ 用途
 - ●押す強さによって挙動が変わるボタン
 - ●重量計(体重・クッキングスケール)
- ◆ 注意
 - ●アナログセンサはADCが必要







照度センサ

- ◆ 明るさを計測
 - ●アナログ:抵抗変化が照度変化
 - ●デジタル:照度を取得
- ◆ 用途
 - ●画面の明るさ調整
 - ●自動調光
 - ●光通信
- ◆ 注意
 - ●アナログセンサはADCが必要







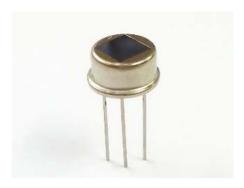


2"

プロトタイピング基礎

赤外線センサ

- ◆ 不可視光の照度センサ
- ◆ 用途
 - ●人感センサ
 - ●測距
 - ●光通信(リモコン、マイク)
- ◆ 注意
 - 人感センサとして利用する場合は 他の熱源がない前提で使う









ドップラーセンサ

- ◆ マイクロ波の反射のドップラー効果を利用して物の 移動具合を計測
 - ●心臓や脈拍等の微細な動きも検出可能
- ◆ 用途
 - ◆人感センサ✓ 熱源ノイズフリー
 - ●スピードガン
 - ●非接触脈拍センサ
- ◆ 注意
 - ●人感センサとして使う場合は他の動体がノイズ源になる





30

プロトタイピング基礎

超音波センサ

- ◆ 非可聴音を計測
 - ●アナログ:抵抗変化が音圧
 - ●デジタル: 測距センサとして距離を出力
- ◆ 用途
 - ●測距(短距離向け)
 - ✓反射波の到達時間から算出
 - ✓光学式よりも材質の影響が小さい
 - ●非可聴音通信
- ◆ 注意
 - ●アナログセンサはADCが必要
 - ●測距精度は光学式に劣る









UVセンサ

- ◆ 紫外線量を計測
 - ●抵抗変化が紫外線量変化
- ◆ 用途
 - ●気象センサ
 - ●健康管理・美容向け製品
- ◆ 注意
 - ●アナログセンサなのでADCが必要







4

プロトタイピング基礎

ガスセンサ

- ◆ 気体中の特定の分子の濃度を計測
 - ●一酸化炭素、メタンガス、メチルメルカプタン、 硫化水素、エタノール、アンモニア、CO2・・・



- ●アルコールチェッカ
- ●不完全燃焼検知
- ●ガス漏れ警報機
- ●気象センサ
- ●眠気誘発環境(CO2)
- ◆ 注意
 - ●寿命が数年と短いものがある







